

なのみ通信



東小田小学校 学校通信

平成29年9月4日

NO 12

文責 校長 宮崎春美

◇2学期のはじまりです！

みなさん、お久しぶりです。9月1日、2学期が始まりました。全員揃って2学期を迎えることが出来たのは、みんなが決まりを守り、自分の命を大切にして生活してくれたからだ大変嬉しく思いました。暑い暑い夏を過ごしたなのみっ子の顔が一段と遅く見え、楽しく充実した夏休みであったことがうかがえました。夏休み前に決めた自分のめあて通りに過ごせたでしょうか？「お風呂掃除を毎日欠かさずやりました。」「宿題を計画的に終わらせました。」「学校のプールで練習して、泳ぎが上手になりました。」「おじいちゃん、おばあちゃんの家で一人で泊まりました。」など、いろいろと嬉しい報告を聞かせてくれました。しかし、楽しいばかりの夏休みではなかった子どもたちもいるのではないのでしょうか。今年は夏休み前、大変な豪雨により朝倉市、東峰村が大きな被害を受けました。本校の児童の中にも、親戚の家の片付け等を手伝いに行った子どもたちがいたかもしれません。被災地の1日も早い復興をお祈りしたいと思います。

学校では、夏休み中に運動場の排水を改善する工事、フェンス張り替え工事、トンネル山解体工事が行われ、運動場の景色が少し変わりました。景色だけではなく、排水が良くなることで、子どもたちの体育の学習や外遊びが充実するのではないかと期待しています。工事期間中は、いろいろな面でご迷惑をおかけしました。

さて、2学期は、この残暑厳しい9月から、雪も降る12月までという、1年間のうちで一番長い学期です。校内水泳記録会(水泳納会)、5年生社会科見学、6年生修学旅行、シングパフォーマンス、校内持久走大会など行事もたくさんあります。様々な行事や取組を通して、確かな力を身につけさせていきたいと思ひます。2学期も教職員一同チームなのみで頑張って参ります。ご支援をよろしくお願ひ致します。

追伸:ちなみに私個人はお盆休みに、私の両親(87歳の父、80歳の母)と3歳の孫を連れて、一番下の娘が就職して住んでいる京都へ行ってきました。京都で4世代が顔を合わせたわけです。「これが最後の旅行。」「ひ孫と一緒に旅行できるなんて幸せ。」と言う両親の言葉に、度々涙腺が緩みそうになりました。こんな旅行が出来たのも、両親が長生きをしてくれたおかげ、孫が元気に生まれ育ってくれているおかげ。「ありがたい」です。三十三間堂で仏像に手を合わせ、何をお願いしているのか、何度も何度も「お願ひします」とつぶやいている孫の姿が心に残りました。



◇学級費の徴収袋を変更します！

9月分の学級費から徴収袋をチャックの付いた新しいものに変更します。これまでの古い徴収袋も一緒にお返しますので、間違えられないようお願いいたします。

◇募金活動へのご協力、ありがとうございました。

1学期末にボランティア委員会を中心に取り組みました募金活動には、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。現在、委員会で集計中です。また後日、委員会より金額のお知らせとお礼のお便りを発行させていただきます。また、被災地への振り込み等が終了しましたら、またご報告いたします。まだまだ復興には長い時間がかかると予想されています。学校でも息の長い支援活動を考えていかなければと思ひているところです。

